

東京二十三区清掃一部事務組合
基本計画改定・実施計画策定検討委員会（第4回）
会議要旨

- 1 日 時 令和8年8月20日（木）午前9時00分～午前9時45分
- 2 場 所 東京区政会館 14階 入札室
- 3 出席者 10名
- 4 議 題 基本計画（素案）に対する意見照会結果及び一部改定原案の策定【資料1】
基本計画（一部改定原案）のパブリックコメントの実施【資料2】
今後のスケジュール【資料3】
- 5 会議経過

議題 基本計画（素案）に対する意見照会結果及び一部改定原案の策定

事 務 局： 資料1を用いて説明

委 員： 3ページに追加された図がその後の記載内容に活かされていない印象があるため、一組の役割とのつながりが分かる形で施策を記載するとよい。その際、3つの役割を果たしていく上で経済性や効率性に留意していく点を付記するとよい。また、3つの役割の中に「脱炭素社会実現への貢献」とあるが、関連する施策はあるのか。CCUSまで踏み込んだ記載をすべきではないか。

事 務 局： 「脱炭素社会実現への貢献」には、事業運営の取組のうち環境の保全が関連しており、熱エネルギーの有効利用が地球温暖化防止の一環としての温室効果ガス排出削減に含まれると考えている。また、新たな環境保全技術の調査において、CCUSの取組を含む新しい技術の調査研究に触れている。一組の役割については、施策等へのつながりを強めた記載にすべきと認識しており、今後パブコメ等で頂いた意見を踏まえて検討していく。

委 員： 3ページの図に唐突感がある。一組の役割については、管理者挨拶の中で触れるという考え方もある。

事 務 局： 委員から事前にいただいたご意見に加え、23区からもご意見が寄せられたことから、本文中で掲載している。

委 員： 3つの役割をClean society、Circular economy、Carbon neutralと記載しているが、この3つのCがその後の記載に活かされていないように思われる。エネルギー政策においてはS＋3Eという考え方が用いられているが、これを流用して3Cプラス経済性のEとしてはいかがか。

事 務 局： 英語での表現がその後の記載内容につながっていないため、表現方法を検討したい。また効率性に関して、経営理念において「効率的」という文言があり、これは、第2章の計画の背景となる経済情勢などを踏まえた上での効率的運営という意味合いを持つと考えている。そのため、その前段となる第1章での清掃一組の役割の中では効率的運営を強調しない形で記載している。

委 員： 36ページの記載について、これまで取り組んできた事項と今後取り組む事項が同じレベル感になっている点が気になった。今後取り組む事項が分かるよう、記載方法を検討いただきたい。

事 務 局： これまで取り組んできた事項の中にも、今後、内容を強化していくものもあることから、計画期間終了時点での取組状況としてレベル感を揃えた記載としている。本計画で最終的に目指す姿という意味で、現段階でもある程度実現できている部分も含めた「目指す姿」という表現としている。

委 員： 現在取り組んでいることを目指す姿とすることに違和感がある。一組が

- 最終的にどのような役割や姿になるのかが「目指す姿」ではないのか。
- 事務局： 現計画における「目指す姿」では、計画期間の終期に向かって目指すべき姿を示しているものと考えている。今回の改定が一部改定であることを鑑み、現計画から時点更新する形としている。
- 委員： 「目指す姿」という言葉には、より高い目標が設定されている印象がある。
- 事務局： 今後実施計画を策定する中で、項目によってはより高い目標を設定していくこととなる。基本計画における「目指す姿」は、区における基本構想のような位置づけとして、経営理念と基本計画をつなぐものになると考えている。
- 委員： 今回は基本計画の一部改定として、現計画の構成を踏襲した一部改定原案となっている。現計画において計画期間の終期における一組の姿を「15年後の姿」として宣言しているものを、一部改定原案では「目指す姿」と言い換えている。そのため、このページは基本計画に基づき各施策に取り組んだ上での、計画期間の終期における一組の姿をイメージしているものであると考える。
- 委員： 文末の表現と掲載位置に違和感がある。25 ページの基本計画の体系図の後に、各施策を受けて実現されるものとして載せてはいかかが。その場合、体系図の記載内容を「目指す姿」が網羅していない点が懸念される。また、3 ページの図がその後の施策につながっていない点が気になる。
- 事務局： 現計画では、各施策を行った先の到達点として最後に記載しているものと思うが、目指すべき姿として初めに打ち出す構成も考えられる。
- 委員： 「目指す姿」という文言と、文末が現在進行形になっている点に違和感がある。現計画の一部改定という点を踏まえると、今まで取り組んできており、これからも取り組んでいくという意味で「これまでも・これからも区民からの信頼に応えて行っていきます。」という表現でまとめられるのではないか。
- 事務局： 文末は現計画を準用していたが、「行っていきます」という表現に見直しを行う。
- 委員： 計画期間の終期における到達点と今後目指す姿を掲げるという整理になると考える。
- 委員長： 清掃一組が基本計画で目指す到達点として、計画期間の終期において達成している事項だと捉えられるような文言に修正し、共有する。
- 委員： 清掃一組の役割で掲げられているカーボンニュートラルについても、「目指す姿」の中で触れた方がよい。
- 事務局： 現状は事業運営の取組、行財政運営の取組にそれぞれ対応する形で記載しているが、事業運営の取組にあたる部分でカーボンニュートラルの要素に触れたいと思う。

議題 基本計画(一部改定原案)のパブリックコメントの実施 今後のスケジュール

- 事務局： 資料2・3を用いて説明
- 委員： 資料2にパブリックコメントの実施方法を記載したほうがよい。また、資料2別紙に、今年度改定される人材育成計画を「強化した取組方針」として追記してはいかかが。
- 事務局： ホームページでの公表及び各工場での縦覧を行い、ホームページ等で意見募集する旨を追記する。また、強化した取組方針に広報事業を挙げているが、そちらで策定しているのは「指針」であるため、そちらと入れ替える形で人材育成計画について記載する方向で主管課と調整する。

以上